



## 消防団出初式 広川町消防団決意新たに

1月7日(日)午前9時から、毎年恒例の広川町消防出初式が広川町民多目的広場に多数の来賓を迎え盛大に挙行されました。

式典には広川町消防団142名と湯浅広川消防組合職員17名、役場消防協力班17名の計176名が消防団参集サイレンを合図に集結しました。

寺井団長の総指揮による分列行進や一斉放水訓練などが行われ、規則正しい動作や行動からは、消防に携わる者としての誇り、町民の生命・財産を守る決意が伝わってきました。



1. 午前7時のサイレンを合図に広川町民多目的広場に集まった消防団員。2. 服装点検。3. 私たちの生活を守ってくれる消防団の背中。4. 分列行進。



和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

## チームメンバー決定 ～一つのタスキをつなぐ～



団長 西岡 利記(広川町長)  
監督 森川 博司(耐久中学校教頭)  
コーチ 崎山 裕介(スポーツ推進委員) 奥 雄一(スポーツ推進委員) 竹中 里美(スポーツ推進委員)

選手	
男子	女子
岩鼻 唯叶(耐久中学校)	栗田 知幸(耐久中学校)
竹中 皇翔(耐久中学校)	笠谷 菜月(耐久中学校)
戸田 燎佑(耐久中学校)	笠谷 柚葉(耐久中学校)
中澤 龍二(耐久中学校)	戸田 杏奈(耐久中学校)
秦 祥太(耐久中学校)	鈴川海唯音(耐久中学校)
大西 悠雅(広小学校)	檜原 杏実(南広小学校)
山下 瑞樹(南広小学校)	戸田 優奈(広小学校)
久保 海翔(南広小学校)	萩 音歩(南広小学校)
中本 創大(南広小学校)	牛居 瑞季(南広小学校)

昨年12月10日(日)に多目的広場周辺にてジュニア駅伝予選会が行われ、優秀な成績を収めた児童生徒を中心に小学生男女各4名・中学生男女各5名の計18名が、広川町ジュニア駅伝チームメンバーに選ばれました。

同チームは、2月18日(日)に開催される第17回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会に向け、耐久中学校で毎週水曜日と土曜日の週2日、合同練習を行っています。

メンバー達は、日々の練習で自分の限界に挑戦し、1秒でも良い記録を出そうと、切磋琢磨しています。男子キャプテンの岩鼻唯叶君は、「ジュニア駅伝は

チームワークが大切です。1区から10区までメンバーの思いをタスキでつないでよりよい順位を目指して、頑張ります」と、女子キャプテンの栗田知幸さんは、「広川町の過去最高記録をぬりかえることを目指して、タスキをつなぎたいです」と意気込みを話してくれました。

大会当日は、紀三井寺公園をスタートし、ゴールの和歌山県庁まで10区間、21.1キロのコースを1本のタスキをつないで走ります。町民の皆様にあたたいご声援をお願いします。

選手の皆さん、広川町の代表として、日頃の練習の成果を発揮し、上位を目指して頑張ってください。

## 小学6年生が「税を学ぶ」 租税教室を開催

1月15日(月)・16日(火)の2日間で広小学校6年生と津木小学校6年生が租税教室で税を学びました。

「世の中にはどんな種類の税金がありますか?」の質問に児童からは「酒税・法人税・たばこ税・消費税」などの答えが返ってきました。

その後、それらの税金がどのように私たちの生活に活用されているのかを「税金が無くなった世界」の動画を見て、私たちの生活の中に税金がどのように使われているかを学びました。

